

5つの重点プロジェクト

5つの視点から計画期間内に特に重点的に取り組むべき主要事業を抽出し重点プロジェクトとして位置付け、総合的かつ計画的に推進します。

《重点プロジェクト事業》
37事業

重点プロジェクト1
防災・防犯の面で
安全・安心に暮らせるまち
をつくるプロジェクト

重点プロジェクト5
人と自然が共生するうおいのあるまち
をつくるプロジェクト

重点プロジェクト2
子ども・若者の健やかな
成長・自立を支援し、子育てしやすいまち
をつくるプロジェクト



重点プロジェクト4
にぎわいと交流のある
活気に満ちたまち
をつくるプロジェクト

重点プロジェクト3
高齢者・障害者にやさしい
だれもが安心して住み続けられるまち
をつくるプロジェクト

重点プロジェクト1

防災・防犯の面で安全・安心に暮らせるまちをつくるプロジェクト

- 自助・共助・公助の基本的な考え方の下、地域や関係機関等との協働による地域の防災体制づくりや、犯罪が発生しにくい環境整備により、地域の防災・防犯力の向上が図られています。
- 延焼遮断帯の形成、緊急輸送道路の機能確保、住宅の耐震化、下水道の耐震化など、市民が安心して暮らすことができる災害に強い都市基盤づくりが進んでいます。



重点プロジェクト事業 《9事業》

- 地域の防災・防犯力を高める
 - ・防災市民組織の育成
 - ・調布市避難行動要支援者避難支援プランの推進
 - ・消防団の対応能力の向上
 - ・命の教育活動の推進（「調布市防災教育の日」）
 - ・災害情報システムの維持管理・充実
- 災害に強い都市基盤をつくる
 - ・特定緊急輸送道路沿道建築物耐震化促進事業
 - ・下水道施設の機能維持

令和4(2022)年度の到達点

指標	基準値 平成30年度	目標値 令和4年度
調布市の地震などの災害対策に満足している市民の割合	59.9%	70.0%
治安の面で自分の住んでいる地域が安心して暮らせると感じている市民の割合	83.3%	90.0%

重点プロジェクト2

子ども・若者の健やかな成長・自立を支援し、子育てしやすいまちをつくるプロジェクト

- 安心して子どもを産み育てられる環境づくりが進んでいます。
- すべての子ども・若者が家庭事情等により、進路をあきらめることのないよう、また、社会の一員として自立した生活をおくることができるよう、地域で支援する環境づくりが進んでいます。
- 次代を担う子どもたちが生きる力を身に付け、夢を持って健やかに育つ環境づくりが進んでいます。

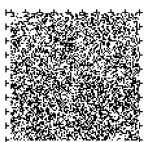


重点プロジェクト事業 《7事業》

- 子育て環境を充実させる
 - ・待機児童対策の推進
 - ・学童クラブ施設の整備
 - ・出産・子育て応援事業
- 子ども・若者の健やかな成長と自立を支える
 - ・子ども・若者への支援
- 学校教育環境を充実させる
 - ・小・中学校施設の整備
 - ・地域人材等を活用した教育の充実
 - ・特別支援教育の推進

令和4(2022)年度の到達点

指標	基準値 平成30年度	目標値 令和4年度
子育て支援サービスに満足している市民の割合	59.4%	70.0%
就労などの面で困難を抱える若者への支援に満足している市民の割合	50.7%	60.0%
小・中学校の教育に満足している市民の割合	62.5%	65.0%



重点プロジェクト3

高齢者・障害者にやさしい誰もが安心して住み続けられるまちをつくるプロジェクト

- 高齢者が、住み慣れた地域で安心して生きがいをもって暮らすことができるよう、高齢者を支える取組が進んでいます。
- 障害者が、地域で安心して自立した生活をおくれるよう、障害者を支える取組が進んでいます。
- 地域でともに認め合い、助け合い、支え合う、地域福祉の充実が図られています。



重点プロジェクト事業

《6事業》

- 高齢者の暮らしを支える
 - ・地域包括支援センターの充実
 - ・介護予防・日常生活支援総合事業の展開
- 障害者の暮らしを支える
 - ・障害者の就労支援
 - ・障害児・者医療的ケア支援事業
- 地域福祉を推進する
 - ・地域福祉コーディネーター事業の推進
 - ・福祉人材育成事業の推進

令和4(2022)年度の到達点

指 標	基準値 平成30年度	目標値 令和4年度
高齢者の福祉に満足している市民の割合	61.8%	65.0%
障害者の福祉に満足している市民の割合	59.8%	65.0%
地域交流の場に参加・協力したい(している)市民の割合	33.7%	40.0%

重点プロジェクト4

にぎわいと交流のある活気に満ちたまちをつくるプロジェクト

- 利便性と快適性を兼ね備えたにぎわいと交流のある都市空間の創出、様々な都市機能の集積により魅力ある市街地の形成が図られています。
- まちの回遊性を高め、歩いて楽しいまちづくりが形成されているとともに、映画やスポーツなどの地域資源を生かし、まちの活性化が図られています。



重点プロジェクト事業

《9事業》

- まちの活力を生み出す都市をつくる
 - ・駅前広場の整備
 - ・鉄道敷地の整備
 - ・中心市街地における区画道路等の整備
 - ・道路網計画に基づく計画的な道路ネットワークの形成
 - ・自転車等駐車場の整備・有料化
- にぎわい・交流のあるまちをつくる
 - ・商店街活性化の推進
 - ・「映画のまち調布」の推進
 - ・中小企業・小規模事業者の支援
 - ・東京2020大会等を契機としたスポーツ振興による多面的効果の創出

令和4(2022)年度の到達点

指 標	基準値 平成30年度	目標値 令和4年度
住みやすいと感じている市民の割合	93.0%	95.0%
中心市街地が魅力的であると感じている市民の割合	67.8%	80.0%
自宅などから目的地まで円滑に移動できる道路ネットワークが形成されていると感じている市民の割合	72.0%	75.0%

重点プロジェクト5

人と自然が共生するうるおいのあるまちをつくるプロジェクト

- ふるさと調布の大切な財産である緑と水辺環境が守り育てられ、次代にうるおいのあるまちが継承されています。
- 地域固有の景観資源の価値を市民と共有し、地区の特性を生かした景観まちづくりの取組が進められています。



重点プロジェクト事業

《6事業》

- 豊かな水と緑を大切に守り生かす
 - ・公園・緑地、崖線樹林地の保全
 - ・深大寺・佐須地域の里山、水辺環境の保全・活用
 - ・公園・緑地等の整備
 - ・都市農地の保全・活用
- 良好な景観を創出する
 - ・景観計画・景観条例の運用
 - ・深大寺地区におけるまちづくりの推進

令和4(2022)年度の到達点

指 標	基準値 平成30年度	目標値 令和4年度
緑の保全や自然環境に満足している市民の割合	68.5%	70.0%
市内に優れた景観があると感じている市民の割合	82.5%	90.0%

